



5月13日に行われた遠賀川水防演習（中間市）では、桂川町から32名の消防団員が参加し、「土のう積み工法」の防災活動を実演しました。

防災のリーダー的存在 「消防団」

現在、桂川町の消防団は、4分団（16班）209人で構成されており、「自らの地域は自らで守る」という基本理念のもとに、郷土愛護の精神に基づいて活動を続けています。

「消防団は、消防署と同じなのでは？」と、思われている人もいられるかもしれませんが、確かに消防団も消防署も、住民の生命・財産を守るために活動を行っている点では、大きな違いはありませんが、消防団員は、普段それぞれに仕事を持ちながらも、災害が起これば現場へ駆けつけ、消防署と連携して消火活動などを行っています。

また消防団は、火事などの消火活動だけでなく、集中豪雨などの自然災害や行方不明者の捜索など、昼夜を問わず、その活動の幅は多岐に渡っています。

このように消防団は、まさに、地域の防災のリーダー的存在として、期待されています。

加来団長に聞く！



桂川町消防団
団長 加来 政勝さん

雨の多い季節となり、皆さんには、より一層の注意を持つて生活をしていただきたいと思えます。日頃から災害に向けて備えをしておくことは、いざという時、必ず役立ちますし、ひいては、消防団活動の助けにもなります。住民皆さんの安全と安心を守るためにも、今後ともご協力をよろしく願います。

転ばぬ先の杖

近年、私たちの住むこの桂川町も、4年前の集中豪雨や2年前の震度4強の地震などの被害が続いています。

私たちは自然災害を防ぐことはできませんが、自分たちで被害を最小限に抑えることはできます。過去の教訓を過去のものにせず、未来へ活かしていきましょう。

防災メール・まもるくん

© CyberConnect2 Co., Ltd.

5月8日、福岡県内の7市3町に及ぶ広範囲の地域に対して光化学オキシダント（光化学スモッグ）注意報が発令されました。福岡県ではこのような注意報・警報の発令状況等を「防災メール・まもるくん」にて配信しています。登録は無料です。大雨・台風等の情報も配信していますので、お持ちの携帯電話、パソコンでぜひ登録し、お役立て下さい。

「防災メール・まもるくん」

登録先URL

<http://www.bousai.pref.fukuoka.jp>

<http://www.bousaimobile.pref.fukuoka.lg.jp>



© CyberConnect2 Co., Ltd.

